第２期広島市立大学塾活動報告【11 月 14 日】

情報科学部１年
丸　照正

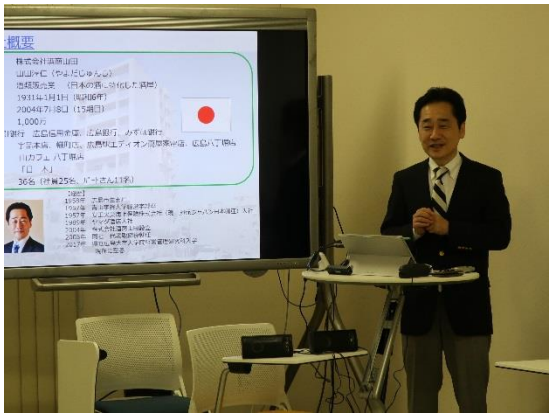
株式会社酒商山田の山田淳仁社長のお話を伺いました。日本酒好きの一家に生まれた自分としてはとても興味深く、酒商山田の経営方針や、歴史を知ることができました。

「夢を何度見ますか？」との質問に私は１日１個より少ないかな？と思っていました。しかし、山田さんは１日に３回、寝る前に、寝た時に、起きた後に夢を見るそうです。大きな夢ではなく、ちょっとした夢を見るそうです。

それを聞いて私は、小さいことでもいいから次の日にやりたいことを考えようと思いました。アメリカンドッグを食べたいとか、数学の問題を解けるようになりたいとか…。

そこから、ちょっとずつ夢を膨らませていこうと思いました。

山田さんは、「小さな満足の積み重ねを大事にと言われました。大きな目標を達成できないと諦めるのではなく、その目標に向けた道筋をどこまで達成できたのかなどを大切にしていきたいと思います。

20 歳になり、日本酒をたしなめるようになる、大人になりたいなと思いました。

【塾の様子】